

上大崎3丁目 旧みやこ荘跡地(国有地)に

新たな特養ホームができます

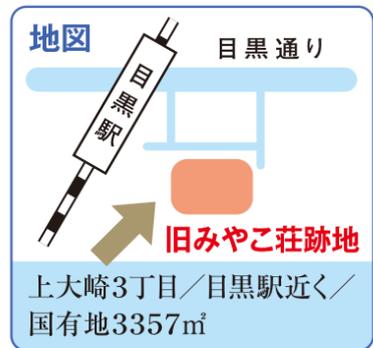
「来年度に旧みやこ荘跡地を購入し、特養ホームを中心に建設したい」―特養増設などを求める共産党の質問に区が答弁しました。08年に特養増設へ区の方針を変更させて以来、実に4ヶ所目の増設です。

権守光夫ゆたか診療所長)が1495筆の署名を提出。住民運動と共産党の共同が増設の大きな力となりました。

入所待ち624人

特養ホームはまだまだ足りません。今年2月の申し込み519人に対し入所はわずか75人。8月の申し込みは624人と半年間で105人も増えました。

区内には、旧荏原四中や旧第一野小など本格



活用が決定していない区有地があります。また、下神明駅近くのJT社宅跡地について、区がJTに土地購入を申し入れたこともわかりません。さらなる増設を求めます。

区民と共産党の共同で特養ホーム増設

- 2000年の特養ホーム開設を最後に、区は増設を中止。その後、署名運動の広がりでも08年に建設再開へ方針転換。
- ◆2011年 八潮に11年ぶりの特養開設81床
- ◆2014年 杜松小跡施設に特養開設29床
- ◆2015年 平塚橋会館建替え時に特養開設100床
- ◆2013年に旧みやこ荘跡地を取得予定

中1自殺背景に何が

いじめ克服 学び合う学校へ 学校選択制の中止 教育改革の見直しを

今年9月におきた中学1年生のいじめを苦にした自殺について、区教育委員会は学識経験者や遺族らがまとめた「いじめ等の調査対策報告書」を11月5日、文教委員会に提出。「報告書を真摯に受け止め対応したい」と説明しました。

報告書には「小学校時から継続的な嫌がらせ」「給食中に机を離す」「上履きが女子トイレに投げ入れられる」「5月末あたりから、きもい、うざい、死ねといった暴言が日常化」「10名ぐらいが蹴る」などいじめの実態と、学校・区教委の対応を調査し、いじめが自殺の誘因と判断。「いじめ根絶に向け実効ある取り組みを要望」とまとめました。

報告書の発表後、遺族より「いじめでつらい思いをする子や親をもうつくってはいけない」「もっと丁寧に詳しく分析してもらいたい」と、新聞報道に調査継続を望むコメントがよせられました。

いま学校で、何がおきているのでしょうか。品川区ではこの件だけでなく、2月には小学6年生の電車飛び込み、7月には中学1年生が自宅12階バルコニーから落下と、児童・生徒の死亡が3件おきています。共産党はいじめ克服、子どもの命を守る学校づくりに向け、品川区に丁寧な実態の解明と真摯な対応を強く求めています。

同時に12年目となる「教育改革」の見直しが必要です。学校と地域の関係を希薄化する学校選択制は、いじめ克服への努力を弱めます。子どもの成長・実態に合わない前倒しカリキュラムや授業時間の増大など競争教育は、子どもに新たなストレスをつくります。教育改革は住民参加を位置づけた見直しが必要です。



子育て支援、少子化克服に逆行

保育園 保育料 値上げ 中止を

濱野区長は来年4月から認可保育園の保育料を値上げする条例を提案。10月19日に自民、公明、民主・改革ネット、みんな・無所属品川の賛成、反対は共産党のみで可決・成立となりました。

区は「待機児童対策の保育園開設などに伴う事業費増」と理由を説明。対象は保育料階層D16以上の1600人、3歳未満児では月額1700円～9千円の値上げで、今後さらに大幅な値上げの考えも示しました。

共産党は「経済的負担の軽減、子育てしやすい環境づくりこそ区民の願い。保育料値上げは中止を」と求めました。

子育てをみんなで応援する社会を

子どもは家族の宝であると同時に次代を担う社会の宝。保育・教育予算は未来への投資です。保護者に保育園開設など事業費増の負担を求めるのではなく、子育て支援の予算を増やし、子育てをみんなで応援する社会こそ目指すべきです。

財源はあります

年間3600万円あれば値上げ中止は可能です。区の財政は今年4月決算で単年度30億円の黒字。積立基金(区の貯金)は694億円と財源は十分あります。

ママの声



子育てには何かとお金がかかります。子育てに優しい社会を。

生活相談はお気軽に 日本共産党



いぬま 雅子
事務所：小山2-16-1
電話：3787-5425



石田 ちひろ
事務所：商品川6-19-8
電話：5462-2133



鈴木 ひろ子
事務所：中延2-11-7
電話：3783-8833



なかつ か亮
事務所：大井3-19-7101
電話：3773-3231



南 恵子
事務所：南大井3-1-80-1
電話：3268-2530